

臨時休業中の過ごし方について

生活指導部
進路指導部

1. 臨時休業中の生活について

- ① 臨時休業の主旨を再確認し、不要の外出を控える。特に狭い空間で不特定の人と接するゲームセンター、ライブハウス、カラオケ等の利用は避ける。
- ② ゲーム・スマートフォンなどの使用時間を決め、自分自身の生活をコントロールできるようにする。
- ③ SNS の利用は十分注意をする。誤解を与えるような表現をしないようにする。

2. 臨時休業中の学習について

新2・3年生の皆さんには、「日本大学の推薦入試の概要」を理解した上で、4月15・16日に実施される日本大学基礎学力到達度テストで好成績を修めることを目標に臨時休業期間の学習を充実させてほしいです。

① 日本大学附属推薦入試の概要

日本大学の附属推薦入試には4種類の方式があります。募集人数の観点から「基礎学力選抜方式」と「附属特別選抜方式」の2種類が中心であると言えます。附属推薦の募集人数の7割以上が「基礎学力選抜方式」で、3割以下が附属特別選抜で選抜されます。

② 基礎学力選抜方式の概要

2・3年次に計3回受験する基礎学力到達度テストの成績に基づいて選考する推薦方式です。各回の成績が定められた割合で基礎学力選抜方式の判定材料として利用されます。2年生4月回、3年生4月回も日本大学への推薦入試の可否判定に大いに影響するので非常に重要です。各受験回の割合は次の通りです。

教科	2年生4月回(4/15)	3年生4月回(4/16)	3年生9月回(9/24)
国語, 数学, 外国語	20%	20%	60%
地理歴史・公民, 理科	—	—	100%

過去のデータから、基礎学力選抜方式で日本大学に進学するにはベネッセGTZでB3以上の学力が必要だと言えます。4月上旬に延期実施が予定されている「スタディーサポート」で50%近くの正答率を挙げることができればB3に到達するでしょう。スタディーサポートの問題レベルは「スタディーサポート活用BOOK(生徒に配布済み)」で確認できます。

③ 臨時休業期間の学習内容

- (必須) 全学年全科共通 . . . **スタディーサポート活用ブック**
- (必須) 3学期末試験問題

間違えた問題を解きなおし、「どんな知識が欠けていたのか」「どのような解き方を身につければよかったのか」を検証する【満点復習】を実施し、今後、同じような問題が出題された時に「満点」を取ることができる学習をしよう。



(その他のおすすめ学習)

- 英語：ターゲット1400 1～900、スクランブル(厚) 第1章～第3章
- 国語：「ことのは」、「これからの古典文法」、「精選漢文」の章末問題
- 数学：スタディーサポート活用ブックを繰り返し解く。